科目ナンバリング	U-LAS22 10005 SO48						
授業科目名 <英訳>	フランス語ＩＢ（演習） F1204 Primary French B			担当者所属 職名・氏名	非常勤講師 都留ドゥヴォー 恵美里		
群	外国語科目群	分野(分類)		使用言語	日本語及びフランス語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・開講期	2025・後期	曜時限	木4	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

フランス語IAに引き続き、フランス語に慣れ親しんでもらう。反復的な会話の練習などにより、フランス語の言葉や文章を書くことを経験として体得していく。会話を中心に、文法や文章構造などを学び、フランス語を通してフランス文化を学ぶ。フランス語圏に関心を持つ。

[到達目標]

基礎的な日常会話を身につける。フランス語でかんたんな会話ができるようになる。基本的な日常会話レベルの文章の読み書きができるようになる。相手に質問をし、相手の情報を得られるようになる。フランス文化について知識を深める。

[授業計画と内容]

フランス語IAに引き続き、初級レベルのフランス語の教材を用いて、日常会話を中心にフランス語を学ぶ。
以下のようなテーマに沿って授業を行う。各テーマに2-3回の授業を割く。

１．オリエンテーション、場所について尋ねる。
場所について尋ねる。メール／手紙を書く。街を紹介する、場所に対してコメントする。特定の場所を示すときの定冠詞。Connaître動詞の活用（現在形）。指示詞ce/cet/cette/ces。
２．環境。
道を尋ねる。場所について尋ねる。地域の紹介。疑問詞quel。否定形。定冠詞と不定冠詞。
３．観光。
場所について尋ねる。街、あるいは地方を紹介する。情報を集める、関心を示す。 « de »＋定冠詞。名詞化。Venir de + infinitifを使った近接過去。
４．アクティヴィティ。
スケジュールを聞いて計画を立てる。活動について話す。興味や苛立ちを表現する。Aller, voir, lire, faire, sortir動詞の活用（現在形）。第三グループの動詞の活用。Aller + infinitifを使った近接未来。
５．習慣。
習慣や活動の時間帯について尋ねる。ビジネスメールを送る。スケジュールを伝える。情報の訂正を伝える。Pouvoir, partir, prendre, faire, finir動詞の活用（現在形）。動詞における3つのグループ。命令形。複合過去。
６．外出の提案、その返答。
友達同士の外出をメールで企画する。招待メールを書く。外出の提案の丁寧な受け方／断り方。Vouloir, devoir (et venir)動詞の活用（現在形）。否定命令文。半過去。

授業日が14回（小テスト含む）、必要に応じて試験日が1回、フィードバックが1回行われる。

フランス語ＩＢ（演習）F1204(2)へ続く↓↓↓

フランス語ＩＢ（演習） F1204(2)

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

期間中に小テストを行なう（平常点評価）。この授業中に行なう小テストが基本的な評価対象となる。状況に応じて、学期末にテストを行う。
また、授業への参加度も評価する。遅刻や欠席が多ければ、単位は認定されない。

[教科書]

Gaël Crépieux, Olivier Massé, Jean-Philippe Rousse 『Interactions I』（CLE International）ISBN:978-2-09-038697-4

[授業外学修（予習・復習）等]

言語の習得には予習・復習が欠かせません。
授業中に、あるいはPandAなどを通す形で予習すべき範囲や、宿題・課題を提示します。ただし、受動的に学ぶのではなく、授業で学んだことを、生徒が自主的に勉強することが必要となります。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]